

# 偏る善意 対応苦慮



宮城の自治体

## 救援物資需要とミスマッチ 仕分け作業も膨大に

東日本大震災発生後、宮城県内各地に救援物資が次々と届き、自治体は対応に苦慮している。被災者の要望は刻々と変化し、救援物資の仕分け作業も膨大に増えている。自治体は、被災者のニーズに合わせた物資の提供を急務としている。

宮城県内各地に救援物資が次々と届き、自治体は対応に苦慮している。被災者の要望は刻々と変化し、救援物資の仕分け作業も膨大に増えている。自治体は、被災者のニーズに合わせた物資の提供を急務としている。

## 被災者の要望 刻々変化 ルール明確化 急務

被災者の要望は刻々と変化し、救援物資の仕分け作業も膨大に増えている。自治体は、被災者のニーズに合わせた物資の提供を急務としている。

被災者の要望は刻々と変化し、救援物資の仕分け作業も膨大に増えている。自治体は、被災者のニーズに合わせた物資の提供を急務としている。

# どうする 避難所以外の配布



避難所以外の被災者への救援物資の配布は、自治体にとって大きな課題となっている。被災者のニーズは多岐にわたるため、適切な物資の提供が求められる。

避難所以外の被災者への救援物資の配布は、自治体にとって大きな課題となっている。被災者のニーズは多岐にわたるため、適切な物資の提供が求められる。

## 必要な物 細かく発信 先を見越した確保重要

被災者のニーズは多岐にわたるため、必要な物資を細かく発信し、先を見越した確保が重要である。

被災者のニーズは多岐にわたるため、必要な物資を細かく発信し、先を見越した確保が重要である。

## 「阪神」中越経験 自治体アドバイザー

阪神・淡路大震災の経験から、自治体には中越の経験が活かせる。自治体アドバイザーとして、被災者のニーズに応じた支援を行うことが求められる。

阪神・淡路大震災の経験から、自治体には中越の経験が活かせる。自治体アドバイザーとして、被災者のニーズに応じた支援を行うことが求められる。

# 河北新報

## 3月25日(金) 河北新報社

### 東日本大震災 支援物資の輸送が加速

# 東北道 全面再開



発生2週間 ただ立ち尽くす 東日本大震災から2週間。沿岸部を襲った津波は多くの命や家を奪い去った。夫の実家があったという場所を訪れた夫婦は無残な光景に立ち尽くした。24日午後0時15分ごろ、宮城県南三陸町。

## 作業員3人被ばく

福島第1原子力発電所での作業員3人が被ばくしたと判明。自治体は、被災者の健康被害を最小限に抑えるための対応を急いでいる。

福島第1原子力発電所での作業員3人が被ばくしたと判明。自治体は、被災者の健康被害を最小限に抑えるための対応を急いでいる。

## 東京、乳児の制限解除

東京都は、乳児に対する制限を解除し、被災者への支援を強化している。被災者のニーズに合わせた物資の提供が求められる。

東京都は、乳児に対する制限を解除し、被災者への支援を強化している。被災者のニーズに合わせた物資の提供が求められる。

## 仙台地下鉄台原-泉中央 5月末復旧目指す

仙台地下鉄台原-泉中央線は、5月末に復旧を目指す。被災者の移動手段の確保が重要である。

仙台地下鉄台原-泉中央線は、5月末に復旧を目指す。被災者の移動手段の確保が重要である。

## 死亡判明 宮城589人

宮城	5889人
岩手	3025人
福島	839人
青森	3人
山形	1人
全国	9811人
全国の不明者数	17541人

## 義援金きょう受け付け開始

河北新報社が、被災者への支援として義援金の受け付けを開始している。被災者のニーズに合わせた物資の提供が求められる。

河北新報社が、被災者への支援として義援金の受け付けを開始している。被災者のニーズに合わせた物資の提供が求められる。

## 河北春秋

河北春秋の活動報告。被災者への支援活動の進捗状況を報告している。

河北春秋の活動報告。被災者への支援活動の進捗状況を報告している。

## 避難所 いま

避難所の現状と課題。被災者のニーズに合わせた支援を行うことが求められる。

避難所の現状と課題。被災者のニーズに合わせた支援を行うことが求められる。

## 完成直前 住民受け入れ

被災者の受け入れ準備が完了。被災者のニーズに合わせた支援を行うことが求められる。

被災者の受け入れ準備が完了。被災者のニーズに合わせた支援を行うことが求められる。